

令和２年度とちぎ健康福祉協会事業報告

自 令和 ２年 ４月 １日

至 令和 ３年 ３月 ３１日

I 概要

令和２年度は、平成３０年度から５年間の計画であるとちぎ健康福祉協会基本計画（三期計画）の３年目に当たり、計画に掲げた事業の着実な実施に努めた。

最大の事業である桜ふれあいの郷の建替整備については、平成２９年度の施設整備計画の決定から設計業務、新築する敷地の既存建物の解体工事を経て、令和元年度に着工した新築工事は、令和３年２月に竣工し、引渡しを受けた。３月末には利用者の新施設への引越が無事終わり、予定通り事業が完了した。

また、人材の確保及び職員の資質向上の面から課題となっていた給与制度の見直しやキャリアパス制度の導入について、新たな人事管理制度を構築し、キャリアパス等級制度、人事評価制度を設けるとともに、給与制度を見直し、令和３年４月から運用を開始した。

一方、令和２年１月に我が国で初めて確認された新型コロナウイルス感染症は、世界的に感染が拡大し、当協会の事業運営に大きな影響を及ぼした。

社会福祉事業においては、各施設利用者のより一層の健康管理に努め、感染状況に応じて外出や面会の制限措置などの対策を講じるとともに、職員に対する体温測定、マスク着用、手指消毒の徹底など、感染の防止に万全を期して取り組んできた。

栃木県の指定管理業務のうち、とちぎ健康づくりセンターにおいては、県内の感染状況に応じて県の指示に基づく休業措置を取るとともに、営業再開に当たっては、営業時間の短縮や受入人数の制限などの対策を講じた。とちぎ生きがいづくりセンターにおいては、シルバー大学校の休業措置は長期化し、全期間休業となった。このほか、ねんりんピックとちぎの中止、全国健康福祉祭ぎふ大会の翌年度への延期、介護支援専門員研修におけるオンライン研修の導入など、公益事業は大きな変更を余儀なくされた。

このように令和２年度は、公益を目的とした事業を中心に、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けたところであるが、法人として重点的に取り組むこととした事業については概ね実施することができた。

Ⅱ 総務福祉部所管事業

1 総務課

(1) 事業執行概要

協会本部としての総合的な企画調整機能及び経営管理体制の充実強化を図るとともに、各施設等との連携により、協会の自主自立経営を図るために必要な事業を実施した。

(主な事業)

① 質の高いサービスの提供

○ 桜ふれあいの郷施設建替整備

ア 桜ふれあいの郷建替整備新築その他工事 2 の 1

事業名	期間	契約額（円）	業者名
桜ふれあいの郷建替整備新築その他工事 2 の 1	令和元年 10 月 1 日～ 令和 3 年 2 月 1 日	2, 219, 382, 000	浜屋・船山・岡村 特定建設工事共同企業体

イ 桜ふれあいの郷建替整備新築その他工事 2 の 2

事業名	期間	契約額（円）	業者名
桜ふれあいの郷建替整備新築その他工事 2 の 2	令和元年 12 月 18 日～ 令和 3 年 2 月 1 日	1, 522, 301, 000	小堀・東昭・荒牧 特定建設工事共同企業体

※ 総事業費及び財源内訳

区分		金額（円）	備考
基本計画策定		2, 419, 200	栃木県建築設計協同組合
基本設計・実施設計		162, 993, 600	栃木県建築設計協同組合
桜ふれあいの郷建替整備新築その他工事 2 の 1		2, 219, 382, 000	浜屋・船山・岡村 特定建設工事共同企業体
桜ふれあいの郷建替整備新築その他工事 2 の 2		1, 522, 301, 000	小堀・東昭・荒牧 特定建設工事共同企業体
工事監理業務		72, 050, 000	栃木県建築設計協同組合
監督員補助業務		6, 160, 000	（公財）とちぎ建設技術センター
備品購入費		58, 299, 355	
合計		4, 043, 605, 155	
財源内訳	自主財源	2, 918, 605, 155	
	寄附金	5, 000, 000	N P O 法人ふれあい
	施設整備等補助金	350, 000, 000	社会福祉施設等施設整備費補助金
	設備資金借入金	770, 000, 000	独立行政法人福祉医療機構

※ 全体整備計画

年度	実績及び計画
平成29年度	基本計画策定、基本設計
平成30年度	基本設計・実施設計、体育館解体等工事
令和元年度	建物新築工事着手
令和2年度	建物新築工事完了、引越、既存施設解体工事設計
令和3年度	既存施設解体工事（一部）

○ 職員採用の実績

ア 令和3年4月1日採用

区分	一般職		専門職				合計
職種	支援及び事務		保健師	看護師	管理栄養士	健康運動指導士	
試験方法	競争試験(第1回)	競争試験(第2回)	競争試験	競争試験	競争試験	競争試験	
実施時期	令和2年8・9月	令和2年11月	令和3年 2月	令和3年 2月	令和3年 2月	令和3年2月	
採用人数	5名	6名	1名	1名	1名	1名	15人

※ 健康運動指導士1名は、令和3年5月1日採用

イ 令和2年度中途採用

区分	専門職		合計
職種	看護師	理学療法士	
試験方法	競争試験	競争試験	
実施時期	令和2年4月	令和2年8月	
採用日	令和2年5月1日	令和2年10月1日	
採用人数	1名	1名	2名

② 自主自立経営の確立

○ 新たな人事管理制度の構築

事業名	期間	契約額	業者名
新たな人事管理制度の構築	令和2年1月1日～ 令和3年9月30日	6,490,000円	(株)エイデル研究所

(2) 事業実績

ア 評議員会の開催

回数	開催年月日	内容
第66回	令和2年4月1日	・役員の選任について
第67回	令和2年6月23日	・令和元年度とちぎ健康福祉協会決算について 他
第68回	令和3年3月24日	・社会福祉法とちぎ健康福祉協会定款の変更について 他

イ 理事会の開催

回数	開催年月日	内容
第 92 回	令和 2 年 4 月 1 日	・ 常務理事の選定について
第 93 回	令和 2 年 6 月 8 日	・ 令和元年度とちぎ健康福祉協会事業報告について 他
第 94 回	令和 2 年 8 月 18 日	・ 令和 2 年度とちぎ健康福祉協会資金収支補正予算について 他
第 95 回	令和 2 年 12 月 7 日	・ 令和 2 年度とちぎ健康福祉協会資金収支補正予算について 他
第 96 回	令和 3 年 1 月 25 日	・ とちぎ健康福祉協会組織規程の一部改正について 他（W e b 会議）
第 97 回	令和 3 年 3 月 16 日	・ 社会福祉法人とちぎ健康福祉協会定款の変更について 他

ウ 評議員選任・解任委員会の開催

開催年月日	内容
令和 2 年 7 月 8 日	評議員の選任について

エ 監事監査の実施

開催年月日	内容
令和 2 年 5 月 28 日	令和元年度事業執行及び決算

オ 課長施設長等会議の開催

開催年月日	内容
令和 3 年 1 月 7 日 (Web 会議)	新型コロナウイルス感染症感染防止への取組について 他

カ 職員研修の実施

開催年月日	内容
令和 2 年 7 月 29 日～7 月 30 日	令和 2 年度新採職員研修

2 支援業務課

(1) 事業執行概要

地方独立行政法人栃木県立リハビリテーションセンター障害者自立訓練センター（駒生園）の利用者支援に係る業務を受託し、利用者の自立と社会参加を促進するための支援等を行った。

（主な事業）

① 質の高いサービスの提供

- 個々の障害特性に配慮した説明や選択肢の提示による利用者の意思決定支援
- 障害者の虐待防止や権利擁護に関する研修受講等による虐待防止の徹底
- 苦情や相談受付担当者の設置による苦情解決や相談体制の充実
- 高次脳機能障害研修や福祉人材研修の参加等による職員の資質向上

3 わかくさ

(1) 事業執行概要

母子のDV被害からの退避や回復、親子関係の再構築や社会的な自立の促進及び子どもの貧困対策の推進などの取り組みの連携を強化しながら、母子が健全な社会生活を営めるよう支援した。

また、安定的な経営基盤を維持するための自主自立経営への取り組みや、施設の存在価値を高める為の地域貢献の取り組みを行った。

なお、新型コロナウイルス感染症等の感染予防を図るため、予防対策に取り組むとともに、感染した場合の体制づくりに努めた。

(主な事業)

① 質の高いサービスの提供

- 個別対応職員による母子の良好な関係構築
- 心理療法担当職員による母子の心のケアの実施
- 母親のニーズに応じた施設内保育の実施
- 母親の就労に向けた資格取得支援、民間事業者と連携した就労支援の実施
- 子どもの健全な育成を目指した学習支援や体験活動の実施
- 貧困連鎖防止を図るための母親教養講座や季節の行事の実施
- 常直体制による夜間の安全確保
- 関係機関との緊密な連携による利用者の保護や自立支援の実施
- 災害時における利用者の安全を確保するための備品の整備
- 検温や手指消毒、換気の実施等新型コロナウイルス感染症対策の徹底及び衛生物品や備品の購入による環境の整備

② 自主自立経営の確立

- 加算算定要件となる研修の受講による運営費の増収
- 記録管理システムの活用による事務の効率化

③ 地域社会への貢献

- 委託事業の一時保護事業、独自事業の緊急一時利用の受入

(2) 事業実績

ア 母子生活支援施設 定員20世帯

	令和元年度			令和2年度		
	年間延利用者数 (月単位)	月平均	稼働率(%)	年間延利用者数 (月単位)	月平均	稼働率(%)
世帯数(世帯)	215	17.9	89.6	240	20.0	100.0
家族人数(人)	591	49.3		648	54.0	
母親(人)	215	17.9		240	20.0	
児童(人)	376	31.3		408	34.0	

(ア) 母親の状況

区分	1 0代	2 0代	3 0代	4 0代	5 0代以上	合計
母親（人）		3	8	8	1	2 0

(イ) 世帯当たりの人数

区分	2人	3人	4人	5人以上	合計
世帯数（世帯）	12	5	1	2	20

(ウ) 児童の状況

区分	未就学児	小学生	中学生	高校生以上	合計
児童（人）	9	2 1	4		3 4

ウ 一時保護受託事業

区分	令和元年度	令和2年度
年間延利用日数（日）	69	73
実世帯数（世帯）	3	2

工 緊急一時利用事業

区分	令和元年度	令和2年度
年間延利用日数（日）	8	
実人数（人）	6	

才 实施行事

時期	内容
4 月	○入学祝い
5 月	○端午の節句 ○母の日のプレゼント作り
6 月	
7 月	○母親教養講座（第 1 回） ○母と子のつどい（第 1 回） ○ラジオ体操 ○七夕会 ○DVD鑑賞会
8 月	○夏休み体験学習（那須町 全世帯） ○DVD鑑賞会 ○中学生食事会
9 月	○わかくさ秋祭り
10 月	○母と子のつどい（第 2 回） ○母と子のつどい（第 2 回） ○遠足（茂木町 6 年生）

時期	内容
1 1 月	○七五三のお祝い ○小学生調理体験 ○母親教養講座（第2回）
1 2 月	○クリスマス会 ○正月準備
1 月	○食事会（焼いも）
2 月	節分 ○ボウリングゲーム
3 月	○ひなまつり ○小学生調理体験 ○小学生女兒向け性教育 ○DVD鑑賞会 ○貸出図書・DVDの整備 ○食事会（釜めし、餃子）
定例	○書道教室（毎月第1・3水曜日） ○英語教室（月2回） ○セカンドステップ（月1回） ○誕生祝い（随時） ○母親常会（偶数月） ○子ども常会（随時） ○施設内保育（随時） ○日本語教室（月2回） ○「蒲公英」発行（月1回） ○学習支援（随時） ○お絵かきクラブ（月1回） ○学生施設実習（随時）

※ 新型コロナウイルス感染防止を最優先とし、緊急事態宣言発令中は、行事や集合会議の中止などの対応をした。

カ 関係機関との連携

- (ア) 福祉事務所との連絡会議（新型コロナウイルス感染症対策のため、集合会議を中止し、個別の電話対応）
- (イ) 保育園との連絡会議（あゆみ北保育園、西が岡保育園、松原保育園、宝木保育園：新型コロナウイルス感染症対策のため、集合会議を中止し、個別の電話対応）
- (ウ) 小学校との連絡会議（晃宝小学校：新型コロナウイルス感染症対策のため、集合会議を中止し、個別の電話対応）

4 桜ふれあいの郷

(1) 事業執行概要

利用者の権利擁護に努め、自己選択や自己決定の意思及び人格を尊重するとともに、個々の能力に応じた自立と社会活動への参加を促進するよう、サービスの提供に努めた。

一方、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、利用者のより一層の健康管理に努め、外出や面会の制限措置をとるなどの対策を講じ、職員の体温測定、マスク着用、手指消毒の徹底などの感染症対策に取り組んだ。

新施設への移転については、サービス提供体制を見直し、組織の再編成を行うとともに、利用者の円滑な引越に向けて綿密に準備を行い、無事に引越を完了した。

また、利用者の心身の状態や地域生活への意欲等を勘案しながら、グループホーム等地域生活への移行を進めるとともに、地域で生活する障害児者及びその家族に対する支援の拠点となる「障がい者支援センターふれあい」において、様々な福祉サービスの提供を行った。

(主な事業)

① 質の高いサービスの提供

- 虐待防止委員会を中心とした自己チェックの実施による虐待防止の徹底
- 倫理綱領、職員行動指針の徹底
- リスクの早期発見、改善に努める等リスクマネジメントの徹底
- 成年後見制度の活用による利用者の権利擁護
- 新型コロナウイルス感染症予防の実施、感染症管理認定看護師による研修の受講
- 桜ふれあいの郷新施設への移転に伴う組織の見直し
- 桜ふれあいの郷新施設への利用者の円滑な引越の実施
- 障がい者支援センターふれあい建替整備移転候補地の検討
- 送迎車両の更新（マイクロバス1台）
- 老朽化したグループホームの修繕、スロープ・手摺設置などによるバリアフリー化への対応

② 自主自立経営の確立

- 省エネ、経費節減に配慮した新施設移行を見据えた利用定員等体制の見直し

③ 地域社会への貢献

- 特別支援学校の産業現場実習生の受入
- 栃木県障害・施設事業協会のセーフティネット拠点事業の継続実施
- いちごハートねっと事業への継続参加（おこまり福祉相談事業、物品の貸出）
- 栃木県災害福祉支援チーム（DWA T）への登録
- さくら市福祉避難所への災害福祉支援員の派遣に関する協定の締結（令和2年10月19日）

④ 新型コロナウイルス感染症対策

- 濃厚接触者、陽性者が発生した場合の支援体制及びゾーニング計画の検討
- 感染症対応のための衛生用品の整備
- 感染症管理認定看護師による感染症防止のための研修会の実施
- 利用者の感染防止を目的とした行事等の見直し

(2) 事業実績

ア 児童施設

(ア) 障害児入所施設（定員 15 名）

	令和元年度				令和2年度			
	年間延利用 者数(人)	開所日数 (日)	平均 (人/日)	稼働率 (%)	年間延利用 者数(人)	開所日数 (日)	平均 (人/日)	稼働率 (%)
延利用者数	5,116	366	14.0	93.2	4,714	365	12.9	86.1
内、措置人数	3,692	366	10.1		3,254	365	8.9	
内、契約人数	1,424	366	3.9		1,460	365	4.0	

(イ) 障害者支援施設（併設）（定員 生活介護 15 名 施設入所支援 15 名）

	令和元年度				令和2年度			
	年間延利用 者数(人)	開所日数 (日)	平均 (人/日)	稼働率 (%)	年間延利用 者数(人)	開所日数 (日)	平均 (人/日)	稼働率 (%)
生活介護	3,907	262	14.9	99.4	3,910	263	14.9	99.1
施設入所支援	5,463	366	14.9	99.5	5,442	365	14.9	99.4

イ 生活支援施設

障害者支援施設（定員 生活介護 135 名 施設入所支援 130 名）

	令和元年度				令和2年度			
	年間延利用 者数(人)	開所日数 (日)	平均 (人/日)	稼働率 (%)	年間延利用 者数(人)	開所日数 (日)	平均 (人/日)	稼働率 (%)
生活介護	32,761	262	125.0	89.3	31,717	263	120.6	89.3
施設入所支援	45,104	366	123.2	91.3	44,042	365	120.7	92.8

※ 令和2年4月1日から定員変更（生活介護 140 名→135 名、施設入所支援 135 名→130 名）

ウ 就労支援施設

障害者支援施設（定員 生活介護 25名 就労継続支援B型 55名 施設入所支援 40名）

	令和元年度				令和2年度			
	年間延利用 者数(人)	開所日数 (日)	平均 (人/日)	稼働率 (%)	年間延利用 者数(人)	開所日数 (日)	平均 (人/日)	稼働率 (%)
生活介護	5,703	262	21.8	87.1	5,652	263	21.5	86.0
就労継続支援B型	12,521	262	47.8	86.9	12,169	263	46.3	84.1
施設入所支援	14,002	366	38.3	95.6	14,066	365	38.5	96.3

エ 障がい者支援センターふれあい

共同生活援助事業所（定員 54名）

	令和元年度				令和2年度			
	年間延利用 者数(人)	開所日数 (日)	平均 (人/日)	稼働率 (%)	年間延利用 者数(人)	開所日数 (日)	平均 (人/日)	稼働率 (%)
共同生活援助	18,511	366	50.6	93.7	18,835	365	51.6	95.6

オ 年度末の入所利用者の状況（令和3年3月31日現在）（人）

	児童施設 (障害児入所施設)	児童施設（併設） (障害者支援施設)	生活支援施設	就労支援施設	障がい者支援センターふれ あい(共同生活援助)
10歳未満	1				
10代	13				1
20代		5	6	1	7
30代		4	12	4	6
40代		6	24	17	7
50代			24	9	7
60代以上			57	8	25
合計	14	15	123	39	53
平均年齢（歳）	14.6	35.3	56.9	50.3	52.0
平均障害支援区分	—	5.5	5.6	4.3	3.5

カ 短期入所（定員 児童施設 1 名 生活支援施設 4 名 就労支援施設 2 名）（人）

区分	令和元年度			令和 2 年度		
	児童	生活	就労	児童	生活	就労
年間延利用者数		1 5 7	7 3		1 0 1	1 7 6
実人数		8	3		3	4

キ 日中一時支援事業（定員 1 5 名）（人）

区分	令和元年度	令和 2 年度
年間延利用者数	2, 0 8 8	1, 8 0 2
実人数	1 8	1 8

ク 一時保護受託事業（人）

区分	令和元年度	令和 2 年度
年間延利用者数	3 8	9 5
実人数	2	3

ケ 障がい者支援センターふれあい実施事業

事業名	区分	令和元年度	令和 2 年度	備考
職場適応援助者（ジョブコーチ）支援事業	利用者支援（件）	35	29	訪問型職場適応援助者 1 名
	ケース会議等（件）	3	3	
障害者就業・生活支援センター	相談支援件数（件）	1, 151	1, 075	就業支援担当者 3 名（専従 3） 生活支援担当者 2 名（専従 1、兼務 1）
	基礎訓練実施件数（件）			
	職場実習件数（件）	19	6	
	就職件数（件）	47	35	
	相談・支援を行った事業所数（か所）	132	121	
	事業主相談・支援件数（件）	765	773	

事業名	区分	令和元年度	令和２年度	備考
相談支援事業	計画相談支援（件）	836	806	サービス利用支援 148 件 継続サービス利用支援 658 件
	障害児相談支援（件）	83	58	サービス利用支援 25 件 継続サービス利用支援 33 件
	地域相談支援（件）	4		
	障害者相談支援事業（件）	871	955	さくら市受託事業
	障害支援区分認定調査業務（件）	22	39	さくら市受託事業
福祉サロン	年間延利用者数（人）	1,272		新型コロナウイルス感染症対策のため閉鎖

コ 就労支援事業

(ア) 作業内容

種別	内容
農産	野菜の生産、農産物の受託栽培、当施設で生産したさつまいもを原料にした焼酎の販売
受託加工	Tシャツやポロシャツ等へのプリント加工、自動車部品のバリ取り、餃子の箱組み立て、ダンボール組仕切り、ラテックス手袋たたみ、パンフレット差込み、防護ガウン製作、藍の種梱包作業
除草作業	敷地内緑地等の除草作業
焼き菓子・パン製造販売	焼き菓子：所内外及びクリスマス等季節のイベントギフトの製造販売、無人販売 パン：イベント等での出張販売、施設内給食への販売、所内外への製造販売、無人販売
クリーニング	施設内利用者の衣服のクリーニング
リサイクル	アルミ缶等の回収・リサイクル
その他	昆虫販売（カブトムシ・クワガタムシ）

(イ) 利用者工賃（１人当たり平均工賃月額）

（円）

項目	令和元年度	令和２年度
１人当たり平均工賃月額	12,229.2	13,335.7
目標工賃月額	15,550	15,600

サ 実施行事

時期	児童	生活	就労	障がい者支援センター ふれあい	共通
4月	○南那須特別支援学 校入学式			○花見	○課内食事会
5月		○食事会			
6月		○食事会			
7月		○食事会	○食事会		
8月	○残課利用者食事会	○食事会	○残課利用者食事会		
9月		○食事会			
10月		○食事会		○移動動物園	
11月	○こぶし祭	○食事会		○障がい者支援セン ターふれあい交流 会	
12月	○クリスマス会	○クリスマス会 ○忘年会 ○食事会	○クリスマス会	○クリスマス会	
1月		○新年会			
2月		○節分			
3月	○南那須特別支援学 校卒業式	○ひなまつり		○なかよし会総会	○課内食事会
定例	所外活動	所外活動	所外活動		

シ 実習等の受入れ

(ア) 初任者研修（教員） 0名

(イ) 保育実習（学生） 0名

新型コロナウイルス感染症対策のため受入れなし

5 清風園

(1) 事業執行概要

利用者の権利を擁護し、自己選択や自己決定を尊重しながら、自立と社会参加を支援することで、利用者の自己実現が図られるよう、提供するサービスの充実を図った。

また、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、利用者の健康保持に努めた。

(主な事業)

① 質の高いサービスの提供

- 権利擁護委員会、虐待防止委員会及び苦情解決第三者委員会の活用による利用者本位のサービスの提供
- 権利擁護、虐待防止及び意思決定支援に関する研修の受講
- リスクマネジメント委員会におけるアクシデント事例の検証及び分析
- 利用者及び職員の身体的負担の軽減を図るため、介護用リフトの活用促進等ノーリフティン
グケアの推進
- 検温や手指消毒、換気の実施等新型コロナウイルス感染症対策の徹底及び新型コロナウイルス感染症緊急包括支援金を活用した衛生物品や備品の購入による環境の整備
- 窓越し面会やリモート面会を行うことでコロナ禍における利用者と家族が関わる機会の確保
- 車椅子用体重計の更新と作業効率向上と職員の負担軽減のための、ハンドフォークリフトの導入

② 自主自立経営の確立

- 事務職員の資質向上を目的とした会計に関する研修の受講

③ 地域社会への貢献

- いちごハートねっと事業への継続参加
- 施設及び備品の貸出事業の継続
- 栃木県災害福祉支援チーム（DWA T）への登録
- さくら市福祉避難所への災害福祉支援員の派遣に関する協定の締結（令和2年10月19日）

(2) 事業実績

ア 生活支援施設

障害者支援施設（定員 生活介護 53名 施設入所支援 50名）

	令和元年度				令和2年度			
	年間延利用	開所日数	平均	稼働率	年間延利用	開所日数	平均	稼働率
	者数（人）	（日）	（人/日）	（％）	者数（人）	（日）	（人/日）	（％）
生活介護	13,723	314	43.7	82.5	13,575	313	43.4	81.8
施設入所支援	17,688	366	48.3	96.7	17,279	365	47.3	94.7

イ 就労支援施設

障害者支援施設（定員 生活介護 45名 就労継続支援B型 20名 施設入所支援 50名）

	令和元年度				令和2年度			
	年間延利用	開所日数	平均	稼働率	年間延利用	開所日数	平均	稼働率
	者数（人）	（日）	（人/日）	（％）	者数（人）	（日）	（人/日）	（％）
生活介護	10,986	265	41.5	92.1	10,433	262	39.8	88.5
就労継続支援B型	5,277	265	19.9	99.6	5,208	262	19.9	99.4
施設入所支援	17,089	366	46.7	93.4	16,108	365	44.1	88.3

ウ 年度末の入所利用者の状況（令和3年3月31日現在）

（人）

	生活支援施設	就労支援施設
10代		
20代	2	
30代	5	1
40代	5	7
50代	9	9
60代以上	28	27
合計	49	44
平均年齢（歳）	59.3	61.1
平均障害支援区分	5.6	4.5

エ 短期入所（定員 生活支援施設 5名 就労支援施設 2名） (人)

区分	令和元年度		令和2年度	
	生活	就労	生活	就労
年間延利用者数	518	176	309	157
実人数	13	6	7	4

オ 日中一時支援事業（定員 生活支援施設 5名 就労支援施設 2名） (人)

区分	令和元年度		令和2年度	
	生活	就労	生活	就労
年間延利用者数	160	5	176	37
実人数	3	1	3	1

カ 就労支援事業

(ア) 作業内容

種別	内容
受託加工	機械部品組み立て、線香箱詰め、自動車部品のバリ取り
自主製品製造販売	草木染め、小物の製造及びイベント等における販売
リサイクル	段ボール、古紙のリサイクル
クリーニング	施設内利用者の衣服のクリーニング、施設内の清掃

(イ) 利用者工賃（1人当たり平均工賃月額） (円)

区分	令和元年度		令和2年度	
	生活介護	就労継続支援B型	生活介護	就労継続支援B型
1人当たり平均工賃月額	6,645.0	18,540.8	6,396.0	17,765.6
目標工賃月額		18,112		18,342

キ 実施行事

時期	生活	就労	共通
4月	○花見会	○お楽しみ会	
5月		○お楽しみ会	○食事会
6月	○あじさい祭り	○ドライブスルー	
7月	○七夕	○お楽しみ会	
8月	○夏祭り	○お茶会	
9月	○月見	○ビンゴ大会	
10月	○ハロウィン	○ドライブスルー	○食事会
11月	○秋祭り	○お茶会	
12月	○クリスマス会	○お茶会	
1月	○新年会	○新年会	
2月	○節分	○足湯体験	○食事会
3月	○ひなまつり	○ビンゴ大会	○食事会
定例	お茶会、カラオケクラブ		

ク 実習等の受入れ

- (ア) 介護実習 0名
- (イ) 施設体験実習 0名
- (ウ) 地域活動実習 0名
- (エ) 施設見学 0名

新型コロナウイルス感染症対策のため受入れなし

6 宝木保育園

(1) 事業執行概要

保育所保育指針及び宝木保育園の基本方針に基づき、子どもの最善の利益を考慮した保育サービスの提供を図るとともに、地域に開かれた施設として、子育て相談や親子の交流の場の提供及び実習生の受入れ等を実施した。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、健康面、衛生面の管理の徹底及び保育環境の改善等、感染予防対策に取り組んだ。

(主な事業)

① 質の高いサービスの提供

- 保育理念・保育士倫理綱領の周知徹底
- 家庭保育に対する理解と関心を深める機会としての保育参観や保育体験の実施
- リトミック、体操、英語、サッカーの各教室の実施
- 野菜作りや講座を通した食育の実施
- 安全な食事提供を目的とした日々の食材管理や放射性物質検査の実施
- 検温や手指消毒、換気の実施等新型コロナウイルス感染症対策の徹底及び新型コロナウイルス感染症緊急包括支援金等を活用した衛生物品や備品の購入による環境の整備
- 災害時の安全を確保するための備品の整備
- 保育環境の充実を図るための園庭への遊具（さくら山）の整備

② 自主自立経営の確立

- 多様な保育ニーズに対応した延長保育、休日保育及び一時保育の実施
- 乳幼児の積極的な受入

③ 地域社会への貢献

- 職業訓練を希望する保護者に対する支援としての一時保育の受入
- 県立聾学校幼稚部との交流保育や、小学校との交流（学校生活を紹介する絵の贈呈）
- 地域子育て支援拠点事業（子育てサロン宝木）の実施

(2) 事業実績

ア 保育所 利用定員 160名

	令和元年度			令和2年度		
	年間延利用者数 (月単位 人)	平均(人/月)	稼働率(%)	年間延利用者数 (月単位 人)	平均(人/月)	稼働率(%)
0歳児	184	15.3		190	15.8	
1歳児	360	30.0		354	29.5	
2歳児	360	30.0		360	30.0	
3歳児	360	30.0		360	30.0	
4歳児	384	32.0		372	31.0	
5歳児	384	32.0		384	32.0	
合計	2,032	169.3	105.8	2,020	168.3	105.2

イ 入退所及び年度末の利用者の状況

(人)

	令和元年度			令和２年度		
	入所者数	退所者数	３月３１日現在 利用者数	入所者数	退所者数	３月３１日現在 利用者数
０歳児	21	1(1)	22	18		19
１歳児	12		30	11	3(2)	30
２歳児	1		30		1(1)	30
３歳児			30			30
４歳児	2		32	1		31
５歳児		32(32)	32		32(32)	32
合計	36	33(33)	176	30	36(35)	172

注) () 内は、３月３１日付け退所者の再掲

ウ 休日保育

区分	令和元年度	令和２年度
年間延利用者数(人)	6 1 9	6 1 7
実人数(人)	3 9	2 7
開所日数(日)	7 6	7 2

エ 延長保育

区分	令和元年度	令和２年度
年間延利用者数(人)	3, 0 4 7	1, 5 2 9
実人数(人)	9 7	7 7
開所日数(日)	2 2 8	2 2 7

オ 一時保育

区分	令和元年度	令和２年度
年間延利用者数(人)	4 6	6
実人数(人)	9	3
開所日数(日)	2 4 0	2 4 3

カ 地域子育て支援拠点事業

区分	令和元年度	令和２年度
年間延利用者数(人)	3, 5 2 0	1, 5 4 4
開所日数(日)	1 7 8	1 2 7

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和２年４月１９日から５月１９日、令和３年１月１５日から２月２１日まで休止

※ 令和２年５月２０日から予約制とし、利用人数を制限し実施

キ 実施行事

時期	内容
4月	○入園式 ○進級式
5月	○こどもの日のお祝い
6月	○保護者体験保育（12月まで）
7月	○七夕夏まつり ○プール開き
8月	○お楽しみ会（5歳児）
9月	○乳児運動会（0・1・2歳児）
10月	○運動会（3・4・5歳児） ○交通安全教室（3・4・5歳児） ○食育遠足（3・4・5歳児）
11月	○観劇会（人形劇） ○宇都宮市北生涯学習センター文化祭(出品) ○ワンちゃんショー ○マラソン大会（聾学校との交流、3・4・5歳児）
12月	○クリスマス会（幼児組発表会）
1月	○お正月あそび（3・4・5歳児） ○卒園記念製作陶芸教室（5歳児） ○花育体験（5歳児）
2月	○節分 ○新入園児説明会及び面接 ○保護者との個人面談 ○人間びな撮影
3月	○ひなまつり ○卒園式 ○いちご一会ダンスキャラバン隊（3・4・5歳児） ○新入園児説明会及び面接 ○はなぐみお別れ会食（4・5歳児）
定例	○誕生会（月1回） ○英語教室（年7回） ○サッカー教室（年4回） ○保健（保健だより年3回発行） ○リトミック教室（年8回） ○体操教室（年5回） ○食育（食育講座・食育だより年3回発行）

※新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度は行事を一部中止または規模を縮小して実施した。

ク 実習等の受入れ

- (ア) 保育実習（学生） 4名（作新学院大学女子短期大学部、國學院大學栃木短期大学、国際介護福祉専門学校、聖徳大学短期大学部通信教育部）
- (イ) わくわく保育園体験受入

Ⅲ 生きがい健康部所管事業

1 事業執行概要

(1) 生きがいづくり課

指定管理事業であるシルバー大学校の運営、及び高齢者生きがいづくり支援事業として、高齢者の自主的かつ積極的な生きがいづくりの支援、豊かで生きがいに満ちた高齢社会を形成するため、「はつらつプラン21（七期計画）」や「とちぎ健康21プラン（2期計画）」に沿った生きがいづくり事業を実施した。

また、とちぎ生きがいづくりセンター県南支所・県北支所の施設管理について、県民誰もが安全・安心かつ快適に利用できる公の施設として、敷地内緑地や施設・設備の適正な維持管理に努めた。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大により事業中止等の影響が生じた。

【新型コロナウイルス感染症の影響】

* シルバー大学校関係

- ・シルバー大学校の休業（令和2年2月26日～令和3年3月31日）
- ・第40期生の卒業・第42期募集の延期

* ねんりんピック関係

- ・ねんりんピックとちぎ2021スポーツ・文化交流大会、シルバー作品展における作品展示の中止
- ・第33回全国健康福祉祭ぎふ大会の開催延期に伴う栃木県選手団派遣の中止

* 介護支援専門員研修関係

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、オンライン研修と従来の集合研修の同時開催のハイブリッド形式による研修の実施

（主な事業）

① 質の高いサービスの提供

○ シルバー大学校の運営

- ・休校中における新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じた分散(自主)登校の実施
- ・休校中における学生支援（個人懇談の実施、家庭内学習の資料提供等）

○ ねんりんピックとちぎ2020の開催

- ・スポーツ・文化交流大会の中止（令和2年5月3日から6月7日まで）
- ・シルバー作品展の作品展示中止、審査会・表彰式の実施

○ 第33回全国健康福祉祭ぎふ大会への選手団派遣の中止

- ・主催者（厚生労働省・（一財）長寿社会開発センター・岐阜県）による大会の開催1年延期の判断に伴い、栃木県選手団派遣・美術展出展の中止

（令和2年10月31日から11月3日まで 岐阜県内各市町村）

- 介護支援専門員実務研修受講試験の実施

令和2年10月11日実施

- 介護支援専門員の各種法定研修の実施

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて令和2年6月から令和3年3月まで実施
- ・令和3年1月から、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、オンライン研修と従来の集合研修の同時開催のハイブリッド形式による研修の実施導入

② 自主自立経営の確立

- 賛助会員の増加への取組

- ・情報誌「いきいきとちぎ」における会員の地域貢献活動等紹介の掲載

③ 地域社会への貢献

- シルバー大学校学生による医療従事者等への応援メッセージ・シトラスリボンの贈呈
- 情報誌「いきいきとちぎ」の発行による高齢者の生きがいと健康づくりに関する情報提供（発行回数 年4回、市町・関係機関、公民館・病院等へ無料配布）

(2) 健康づくり課

生活習慣の改善による生活習慣病の予防とその他県民の自主的な健康づくりを総合的に支援するため、「運動・栄養・休養」の視点から様々な健康づくり事業を行った。

特に、「とちぎ健康21プラン（2期計画）」や「健康長寿とちぎづくり推進条例」に基づき設置された「健康長寿とちぎづくり推進県民会議」の一員として、関係機関・団体との連携協働により事業を実施した。

また、県民誰もが安全・安心かつ快適に利用できる公の施設として、「とちぎ健康の森」の敷地内緑地の適正管理や施設・設備の維持管理に努めるとともに、とちぎ健康づくりセンター及びとちぎ生きがいづくりセンターの広報活動や施設の利用・貸出に係る個人情報の保護に配慮しつつ「おもてなしの心」をもって利用者へのサービス向上に努めた。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大により営業休止等の影響が生じた。

【新型コロナウイルス感染症の影響】

- * とちぎ健康づくりセンター・とちぎ生きがいづくりセンターの休業
- ・プール・トレーニング室等の利用休止

（令和2年2月27日～4月6日、4月8日～5月31日、令和3年1月15日～2月21日）

- ・講堂、会議室等の貸館の利用休止

（令和2年4月8日～5月17日、令和3年1月15日～2月21日）

- * とちぎ健康づくりセンター主催イベント（とちぎ健康の森フェス2020）の中止
- （令和2年6月6日実施予定）

(主な事業)

① 質の高いサービスの提供

- 新型コロナウイルス感染対策を徹底した施設利用講習、健康づくり講座、集団指導、体力測定等の実施（利用人員制限・講座等のインターネット予約導入）
- 団体等に出向いた講座や研修会の実施
 - ・ 地方職員共済組合栃木支部（メタボス撃退講座・ライフプランセミナー等）
 - ・ 警察共済組合栃木県支部（健康教師・セルフケア教室）
 - ・ 全国健康保険協会栃木支部（身体活動量増加のための支援事業）
- 市町職員等の健康づくり活動を支援する研修会の実施
 - ・ 栃木県（とちぎフレイル予防アドバイザー養成研修・健康づくり研修）
- 利用者の状況や目的に応じた専門職種によるチーム体制での支援
- 新型コロナウイルス感染症対策における健康づくりに関する相談や情報提供、普及啓発
 - ・ 情報提供コーナーを設置し、月別テーマの掲示
 - ・ ホームページの活用（自宅で健康づくり・とちぎ健康の森だより）
- 建物・設備の定期点検、保安警備及び敷地内緑地管理等の維持管理の実施
 - ・ 施設の大規模改修工事（県予算）に伴う県・関係機関との連絡調整及び対応
 - プール特定天井落下防止対策事業（工期：令和2年10月～令和3年6月）
 - プール他県有施設省エネ加速化事業（工期：令和2年12月～令和3年6月）
 - 全館自動検針・照明制御装置更新事業（工期：令和2年12月～令和3年6月）
- 災害・事故等の危機管理対策としての防災訓練（日中・夜間）の実施
- 利用規定の掲示やパンフレットでの周知による公平な施設の利用の確保
- ホームページへの施設の予約状況の掲載による利用者の利便性の向上
- サービス向上委員会の開催による利用者アンケートの分析等、利用者ニーズの把握
- 施設利用時間の開始時間の30分繰り上げ
- 職員を対象とした「とちぎ健康づくりセンタークレーム対応研修」等の開催
- 企業等への利用チケット制の実施及び提案
- 利用料コンビニ・スマホ収納サービスの実施
- プール、トレーニング室の利用キャンペーンの実施及びオリジナルグッズの有償頒布

② 自主自立経営の確立

- アンケート等による利用者ニーズの把握やニーズに沿った運動・栄養・休養の各種事業の実施による利用者の確保
 - ・ 施設利用者の運動目的、達成度の調査、検証による利用者の確保
- 継続利用に向けた仕組みづくり（運動メニューの作成や集団指導、簡易測定）
- 電力・ガスのデマンド監視による最大需要量の抑制、省資源・省エネルギーの取組

③ 地域社会への貢献

- 電話や来訪による随時の健康相談の実施
- 県南・県北支所を活用した健康づくり講座の実施（フレイル予防講座）
- 子育て家族向けスポーツ用品の無料貸し出し（とちぎ子育て家族応援事業協賛）

(3) 生きがい就労課

高齢者が長年培った豊かな経験と知識・技能を生かし、働くことを通して地域社会の活性化に貢献し、健康で生きがいをもった高齢期を送ることができるよう、公益財団法人栃木県シルバー人材センター連合会が、高齢者の希望に応じた就業機会を確保し、安全で適正な就業を提供するため実施した次の事業について支援を行った。

ア シルバー人材センター事業

栃木県内のシルバー人材センター事業の普及啓発、運営の相談、指導及び助言を行うとともに、県内センターの会員確保及びシルバー事業の拡充を支援した。

イ 高齢者活躍人材育成事業

シルバー人材センターでの就業を希望する高齢者を対象に、様々な技能講習を実施し、就業機会の拡大を図った。

2 事業実績

(1) とちぎ健康づくりセンター

ア 施設貸出

(時間)

区分		年間利用時間		月平均利用時間	
		令和元年度	令和2年度	令和元年度	令和2年度
大会議室		1,291	878	107.6	73.2
小会議室		1,322	706	110.1	58.8
多 目 的 フ ロ ア	A全面	1,026	492	85.5	41.0
	A2/3面	2	7	0.2	0.6
	A1/2面	70	72	5.8	6.0
	A1/3面		11		0.9
	B	697	497	58.1	41.4
	C	1,222	672	101.8	56.0
	計	3,017	1,751	251.4	145.9
エアロビクススタジオ		1,622	100	135.2	8.4
運 動 フ ロ ア	全面	505	205	42.1	17.1
	1/2面	659	257	54.9	21.4
	1/3面	509	256	42.4	21.3
	1/6面	163	55	13.6	4.6
	計	1,836	773	153.0	64.4
合計		9,088	4,208	757.3	350.7

※ 新型コロナウイルス感染症対策による貸館利用休止（令和2年4月8日～5月17日、令和3年1月15日～2月21日）

県有施設省エネ加速化事業による運動フロア利用休止（令和3年1月4日～2月4日）

イ 施設利用者

(人)

区分		年間利用者数		月平均利用者数	
		令和元年度	令和2年度	令和元年度	令和2年度
施設利用講習	大人	1,697	414	141.4	34.5
	小人	127	23	10.6	1.9
	計	1,824	437	152.0	36.4
施設利用カード更新	更新者数	1,293	835	107.8	69.6
	面接者数 (再掲)	480	340	40.0	28.3
体力測定		281	44	23.4	3.7
温水プール トレーニングルーム ランニングデッキ リラクゼーションルーム		73,484	19,385	6,123.6	1,615.4
合計		76,882	20,701	6,406.8	1,725.1

※ 新型コロナウイルス感染症対策によるトレーニング室・プールの利用休止（令和2年2月27日～4月6日、4月8日～5月31日、令和3年1月15日～2月21日）

特定天井落下防止対策事業・県有施設省エネ加速化事業によるプール利用休止（令和2年10月1日～令和3年6月30日）

ウ 健康づくり事業

(上段：人、下段：回)

区分 \ 項目		年間利用者数		月平均利用者数	
		令和元年度	令和２年度	令和元年度	令和２年度
施設利用講習	受講者数	1,824	437	152.0	36.4
	実施回数	160	123	13.3	10.2
体力測定	受検者数	281	44	23.4	3.7
	実施回数	134	27	11.2	2.2
簡易測定	受検者数	20	14	1.7	1.2
	実施回数	32	14	2.7	1.2
健康づくり講座	受講者数	1,226	※ 136 661	102.2	11.3
	実施回数	16種 81	15種 37 ※1種 82	6.7	3.1
集団指導	受講者数	11,770	3,867	980.8	322.2
	実施回数	19種 486	22種 255	40.5	21.3
計	受講者数等	15,121	4,498	1,260.1	374.8
	実施回数	893	456	74.4	38.0

注) 健康づくり講座(※印)については、介護予防事業(シルバー大学校分散(自主)登校)を含む。

(2) とちぎ生きがいづくりセンター

ア 施設貸出

(時間)

区分 \ 項目		年間利用時間		月平均利用時間	
		令和元年度	令和２年度	令和元年度	令和２年度
中央支所	講堂	739	558	61.6	46.5
	演習室A	703	250	58.6	20.8
	演習室B	637	147	53.1	12.3
	多目的ホール	412	455	34.3	37.9
	教室A	530	210	44.2	17.5
	教室B	343	94	28.6	7.8
	教室C	478	136	39.8	11.3
	教室D	344	85	28.7	7.1
	教室E	69	20	5.8	1.7
	教室F	528	391	44.0	32.6
	和室	177	6	14.7	0.5
	テニスコート	3,269	2,697	272.4	224.8
	計	8,229	5,049	685.8	420.8

区分		項目	年間利用時間		月平均利用時間	
			令和元年度	令和２年度	令和元年度	令和２年度
県南支所	教室A		129	46	10.7	3.8
	教室B			90		7.5
	教室C		272	120	22.7	10.0
	教室D		83	75	6.9	6.3
	教室E					
	教室F		188	101	15.7	8.4
	演習室		2		0.2	
	和室		280	100	23.3	8.3
	屋外運動場					
	講堂兼体育館		10	19	0.8	1.6
	計		964	551	80.3	45.9
県北支所	教室A		362		30.2	
	教室B		178	31	14.8	2.6
	教室C		140	48	11.7	4.0
	教室D		267	60	22.2	5.0
	教室E		47	24	3.9	2.0
	教室F		139	35	11.6	2.9
	演習室		103	3	8.6	0.2
	和室					
	多目的ホール		143	54	11.9	4.5
	計		1,379	255	114.9	21.2
合 計			10,572	5,855	881.0	487.9

※ 新型コロナウイルス感染症対策による貸館利用休止（令和２年４月８日～５月１７日、令和３年１月１５日～２月２１日）

イ 栃木県シルバー大学校学生数（令和３年３月３１日現在）（人）

学校名（期別定員）		期別	４０期生			４１期生			合計		
		性別	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
中央校(320)			100	125	225	135	133	268	235	258	493
南校(120)			46	49	95	67	52	119	113	101	214
北校(120)			47	51	98	39	44	83	86	95	181
合計(560)			193	225	418	241	229	470	434	454	888

※ 新型コロナウイルス感染症対策による栃木県シルバー大学校休業（令和２年２月２６日～令和３年３月３１日）

(3) ねんりんピックとちぎ及び全国健康福祉祭

事業名	実施日	実施会場	実施内容
ねんりんピックとちぎ 2020シルバー作品展審査会	令和2年6月2日	とちぎ 健康の森	スポーツ・文化交流大会 (19 種目 中止) シルバー作品展審査会 (6 部門)
第33回全国健康福祉祭ぎふ 大会	延期 (令和3年11月 開催予定)	岐阜県 各市町村	栃木県選手団 (23 種目 170 名) 美術展出展 (出展数 12 点)

(4) 介護支援専門員実務研修受講試験

区分	令和元年度	令和2年度
実施日	令和2年3月8日 (再試験)	令和2年10月11日
申込者数 (人)	632	688
受験者数 (人)	411	625
合格者数 (人)	88	121
合格率 (%)	21.4	19.4

(5) 介護支援専門員研修

区分 研修名 (法定)	令和元年度		令和2年度		備考
	実施月	受講者等 (人)	実施月	受講者等 (人)	
介護支援専門員 実務研修	介護支援専門員実務研修受講試験 再試験に伴い年度内の実施なし		(1 期) 令和2年7～10月	受講者数 79 修了者数 77	介護支援専門員実務研修受講 試験合格者に対する研修
			(2 期) 令和3年1～3月	受講者数 115 修了者数 112	
介護支援専門員 専門研修 (専門研修課程Ⅰ)	令和元年 6～10月	受講者数 109 修了者数 106	令和2年 8～9月	受講者数 93 修了者数 93	就業後6ヵ月以上の者を対象 とし、必要に応じた専門知識、 技能の修得を図る研修
介護支援専門員 専門研修 (専門研修課程Ⅱ)	令和元年 8～12月	受講者数 133 修了者数 129	令和2年 8～10月	受講者数 75 修了者数 75	就業後3年以上の者を対象と し、必要に応じた専門知識、技 能の修得を図る研修
主任介護支援専門員 研修	令和元年12月 ～令和2年2月	受講者数 133 修了者数 130	令和3年 1～3月	受講者数 93 修了者数 93	ケアマネジメントが適切かつ 円滑に提供されるために必要 な業務に関する知識及び技能 を修得する研修

区分 研修名(法定)	令和元年度		令和2年度		備考
	実施月	受講者等(人)	実施月	受講者等(人)	
介護支援専門員更新 研修 (実務未経験者)	令和2年1月 ～令和3年3月	受講者数※ 91 修了者数 88	令和2年9月 ～令和3年3月	受講者数 58 修了者数 54	更新時に定期的な研修受講機会を確保し、専門職として能力の保持・向上を図る研修
介護支援専門員更新 研修 (実務経験者)	令和元年 6～12月	受講者数 357 修了者数 348	令和2年 8～10月	受講者数 294 修了者数 291	
介護支援員専門員 再研修	令和2年1月 ～令和3年3月	受講者数 85 修了者数 82	令和2年 9～11月	受講者数 104 修了者数 99	介護支援専門員として必要な知識、技能の再修得を図る研修
主任介護支援専門員 更新研修	令和元年 10～12月	受講者数 109 修了者数 106	令和2年10月 ～令和3年6月 予定 ※新型コロナウイルス感染症対策により日程延期	受講者数 135 修了者数 (予定) 135	更新時に定期的な研修受講機会を確保し、主任介護支援専門員の役割を果たすために必要な能力の保持・向上を図る研修
合計		受講者数 1,017 修了者数 989		受講者数 1,046 修了者数 1,029	

注) ・令和元年台風19号の影響により、介護支援専門員証の有効期間満了日が令和2年3月31日までの対象者のみ有効期間

延長の措置がなされたことに伴い、一部受講区分の変更あり

・新型コロナウイルス感染症対策により、オンライン研修を導入(令和3年1月～)

IV 評議員会・理事会の開催状況

1 評議員会

回数	開催年月日	区分	内容
第 66 回	令和 2 年 4 月 1 日	決議の省略	役員の選任について
第 67 回	令和 2 年 6 月 23 日	議事	第 1 号 令和元年度とちぎ健康福祉協会決算について
		報告	第 1 号 令和元年度とちぎ健康福祉協会事業報告について 第 2 号 新型コロナウイルス感染症対策について
第 68 回	令和 3 年 3 月 24 日	議事	第 1 号 社会福祉法人とちぎ健康福祉協会定款の変更について 第 2 号 とちぎ健康福祉協会の役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について 第 3 号 基本財産の処分について
		報告	第 1 号 令和 3 年度とちぎ健康福祉協会事業計画について 第 2 号 令和 3 年度とちぎ健康福祉協会資金収支予算について 第 3 号 新たな人事管理制度について 第 4 号 桜ふれあいの郷建替整備新築その他工事の完了について

2 理事会

回数	開催年月日	区分	内容
第 92 回	令和 2 年 4 月 1 日	決議の省略	常務理事の選定について
第 93 回	令和 2 年 6 月 8 日	議事	第 1 号 令和元年度とちぎ健康福祉協会事業報告について 第 2 号 令和元年度とちぎ健康福祉協会決算について 第 3 号 第 6 7 回とちぎ健康福祉協会評議員会の開催について 第 4 号 とちぎ健康福祉協会評議員選任・解任委員会の招集について 第 5 号 評議員候補者の決定について
		報告	第 1 号 理事長及び常務理事の職務執行状況について
第 94 回	令和 2 年 8 月 18 日	議事	第 1 号 令和 2 年度とちぎ健康福祉協会資金収支補正予算について 第 2 号 桜ふれあいの郷建替整備新築居室ベッドの整備に係る契約締結の方法等について 第 3 号 清風園の電力調達に係る契約締結の方法等について

回数	開催年月日	区分	内容
第 95 回	令和 2 年 12 月 7 日	議事	第 1 号 令和 2 年度とちぎ健康福祉協会資金収支補正予算について 第 2 号 桜ふれあいの郷障がい者支援センターふれあいの建替整備の変更について
		報告	第 1 号 桜ふれあいの郷建替整備新築居室ベッド整備に係る入札の結果について 第 2 号 清風園の電力調達に係る入札の結果について 第 3 号 新たな人事管理制度（案）について（中間報告） 第 4 号 桜ふれあいの郷建替整備新築その他工事の追加工事等について 第 5 号 理事長及び常務理事の職務執行状況について
第 96 回	令和 3 年 1 月 25 日 (Web 会議)	議事	第 1 号 とちぎ健康福祉協会組織規程の一部改正について
		報告	第 1 号 新たな人事管理制度（案）の概要について
第 97 回	令和 3 年 3 月 16 日	議事	第 1 号 社会福祉法とちぎ健康福祉協会定款の変更について 第 2 号 とちぎ健康福祉協会キャリアパス等級規程の制定について 第 3 号 とちぎ健康福祉協会人事考課程の制定について 第 4 号 とちぎ健康福祉協会組織規程の一部改正について 第 5 号 とちぎ健康福祉協会事務決裁規程の一部改正について 第 6 号 とちぎ健康福祉協会職員の給与等の支給に関する規程の一部改正について 第 7 号 とちぎ健康福祉協会職員の退職手当に関する規程の一部改正について 第 8 号 とちぎ健康福祉協会の役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について 第 9 号 とちぎ健康福祉協会職員就業規程の一部改正について 第 10 号 とちぎ健康福祉協会嘱託職員就業規程の一部改正について 第 11 号 とちぎ健康福祉協会経理規程の一部改正について 第 12 号 令和 3 年度とちぎ健康福祉協会事業計画について 第 13 号 令和 3 年度とちぎ健康福祉協会資金収支予算について 第 14 号 基本財産の処分について 第 15 号 令和 2 年度とちぎ健康福祉協会資金収支補正予算について 第 16 号 役員候補者の選任について 第 17 号 事務局の長の任免について 第 18 号 第 6 8 回とちぎ健康福祉協会評議員会の開催について
		報告	第 1 号 桜ふれあいの郷建替整備新築その他工事の完了について